

脱プラスチック時代のクリアファイル。 注目のエコ素材はどう選ぶ？

今、世界規模で廃プラスチックの削減が緊急課題となっています。

問題視されているのは、焼却時に地球温暖化の原因となる二酸化炭素 (CO₂) が排出されること。そして廃棄されたプラスチックがマイクロプラスチックとなり海へ流れ込み海洋汚染を引き起こしていること。

これらに対しプラスチックの使用を減らそうという動きが世界中で高まっているのです。プロモーショングッズとして人気のクリアファイルにも、環境負荷の少ない素材を使いたいというニーズが増えています。



クリアファイルやマスクケースに使用するエコ素材は大きく分けて2つに分類できます。

01

プラスチックをリサイクルした原料を加えたもの

- 再生PP (ポリプロピレン)
- 再生PET (ペット)
- エコミクスPP

リサイクルされたプラスチックを一部または全てに用いて、新たなプラスチックの使用量を抑制し、限りある石油資源を節約できます。

再生PP、PET

透明度を損なわず中身が見える透明素材はやっぱり使いやすい。再生率100%の再生PP高透明は、原料のPPが100%のリサイクルという分かりやすさと、エコマークを表示できることもあり、エコアピールしやすいのが特長です。

エコミクスPP

回収したペットボトルキャップを再生した原料を一部に使用したユニークな素材です。身近な物からクリアファイルが作られているというだけで親近感が湧きませんか？話題性も兼ね備えたエコ素材です。

02

生物由来の原料や石など石油以外の原料を加えたもの

- LIMEX
- ストーンペーパー
- ライスレジン

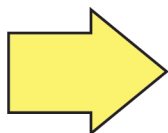
石油以外の原料を加え新たなプラスチックの使用量を削減するとともに、プラスチックが少ない分、焼却時に出るCO₂も少ないのがポイントです。

LIMEX、ストーンペーパー

どちらも石灰石を配合。LIMEXはプラスチックに近いイメージで、ストーンペーパーは紙に近い感じで筆記もできるのが特長。石灰石は国内に無尽蔵に存在するため、原料の一部を置き換えることにより貴重な石油資源を守ることができます。

ライスレジン®

非食用のお米を原料の一部に使用した、国産のバイオマスプラスチック「ライスレジン®」を使用。CO₂削減につながるカーボンニュートラルの性質を持つバイオマスカリアファイルです。生物由来の証、バイオマスマークの表示ができます。



これらの素材を使うことにより
新たな石油資源を節約することができる

例えば再生率100%のPPであれば、新たな石油資源を使うことなくシートを製造することができます。



不要になったクリアファイル 廃棄後はどうなる？



現在廃棄されたクリアファイルの多くが焼却処分されています。焼却と聞くと環境に悪いイメージがありますが、廃プラスチックの一部は燃焼時に発生する熱をエネルギーに変換する、**サーマルリサイクル**と呼ばれる方法でリサイクルされています。日本ではこのサーマルリサイクルが主流となっていて、廃プラスチックの約半分がこの方法によりリサイクルされています。プラスチックの多くは紙に比べ高温で燃焼するため、

効率的に熱に変換できるといったメリットもあります。焼却時に発生するCO₂は紙にくらべ多いものの、LIMEXやライスレジン®のように、石油資源以外の原料を加えた素材は発生量を抑えることができます。

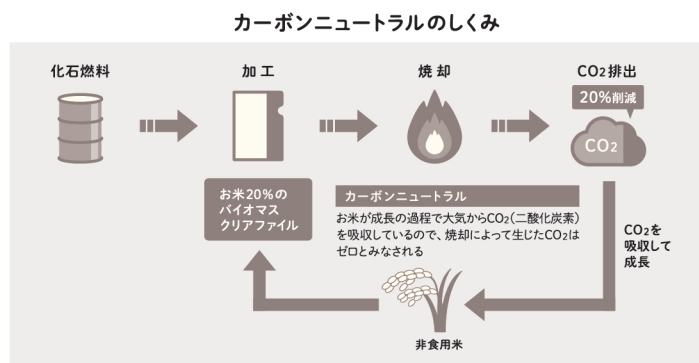
※すべてのクリアファイルなどのPP製品がリサイクルされているわけではありません。

※自治体のルールにより処理方法が異なる場合があります。

NEW

カーボンニュートラルでCO₂排出を抑える 「ライスレジン®」

生物資源を含むライスレジン®は、原料のお米が成長する過程で大気からCO₂を吸収しているため、焼却してCO₂を排出しても、トータルで見るとCO₂濃度に影響を与えない「**カーボンニュートラル**」であると考えられます。このような生物資源を含む素材は「**バイオマスプラスチック**」と呼ばれています。



Check!!

コスト感

※A4クリアファイル1000枚の場合(2022年5月)



選べる6つのエコ素材

	01 プラスチックをリサイクルした原料を加えたもの			02 生物由来の原料や石など石油以外の原料を加えたもの		
素材名	再生PP100%	再生PET	エコミクス ecomixs	ライメックス LIMEX	ストーンペーパー	ライスレジン RiceResin®
透明度	◎	◎	△	×	×	△
マーク表示	エコマーク					バイオマスマーク
グリーン購入法	○	○	○			
リサイクル原料	PP 100%	PET 70%	ボトルキャップ再生材 25%			
バイオマス原料						非食用米 20%
その他原料				石灰石 50%	石灰石 60%	